

# 令和5年度実施 横浜市公立学校教員採用候補者選考試験 指導案問題

令和5年7月9日

次の【課題1】、【課題2】のうち、どちらか一つを選び、条件1～3のすべてに応える指導案を作成しなさい。

## 【課題1】

- |            |  |
|------------|--|
| <b>条件1</b> | 単元の学習プログラムが、プログラミング的思考にもとづく活動を含む単元構成であること。                                   |
| <b>条件2</b> | 単元構成3時間以上、内1時間を本時とすること。  |
| <b>条件3</b> | ①単元名、②単元設定の理由、③児童生徒の実態（授業クラスを想定）、④単元の目標、⑤単元の構成（指導計画）、⑥本時の展開、⑦評価、の7項目を記載すること。 |

## 【課題2】

- |            |  |
|------------|--|
| <b>条件1</b> | 「共生の実現」をテーマとした総合的な学習（探究）の時間の単元構成であること。                                       |
| <b>条件2</b> | 単元構成3時間以上、内1時間を本時とすること。  |
| <b>条件3</b> | ①単元名、②単元設定の理由、③児童生徒の実態（授業クラスを想定）、④単元の目標、⑤単元の構成（指導計画）、⑥本時の展開、⑦評価、の7項目を記載すること。 |

<解答にあたっての留意点>

- ・指導案で扱う校種は、受験区分に合わせて、次のとおりとし、校種の欄に記入してください。
  - ・小学校区分においては小学校
  - ・中学校・高等学校区分においては中学校又は高等学校
  - ・特別支援学校区分においては特別支援学校の小学部又は中学部
  - ・養護教諭区分においては小学校、中学校、特別支援学校の小学部又は中学部
  - ・高等学校（商業・情報）区分においては高等学校
- ・教科・領域の欄については、課題1を選択した場合は、「課題1（作成する指導案の教科）」、課題2を選択した場合は、「課題2（総合）」とそれぞれ記入してください。
- ・学年、人数の欄については、指導案で扱う学級を想定し、それぞれ記入してください。
- ・児童生徒の学年、児童生徒数等は、自由に設定してください。
- ・「単元」については、各教科・領域等を関連させ、横断的・総合的な単元としてもよいこととします。
- ・授業時間（本時）は、小学校段階45分間、中学校段階50分間、高等学校段階50分間と仮定します。
- ・表や項目は自由に記載してください。その際、定規の使用を許可します。
- ・指導案用紙は縦向きに使用し、表面の枠内に収めてください。枠外や裏面への記載はできません。
- ・問題の内容に関する質問は一切受け付けません。